



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算

伯東株式会社

2024年10月31日

連結損益計算書の概要

産業機器分野の需要回復の遅れや半導体パッケージ基板市場の設備投資停滞などにより、前年同期比で減収・減益となる。

(単位：百万円)	23/9期 累計	24/9期 累計	増減 (△印減)	
			差異	比率
売上高	93,223	89,751	△ 3,472	△3.7%
売上総利益	13,938	13,440	△ 498	△3.6%
営業利益	4,715	4,019	△ 696	△14.7%
経常利益	4,379	3,825	△ 554	△12.7%
中間純利益	3,019	2,578	△ 441	△14.6%
(包括利益)	4,196	1,675	△ 2,521	△60.1%
1株当たり 中間純利益	161.35円	137.05円	△ 24.30	—

《当期業績の概要》

◇売上高：産業機器分野の在庫調整の継続及びPCB関連機器の販売減少等により減収

◇売上総利益：売上減少に伴う利益減少

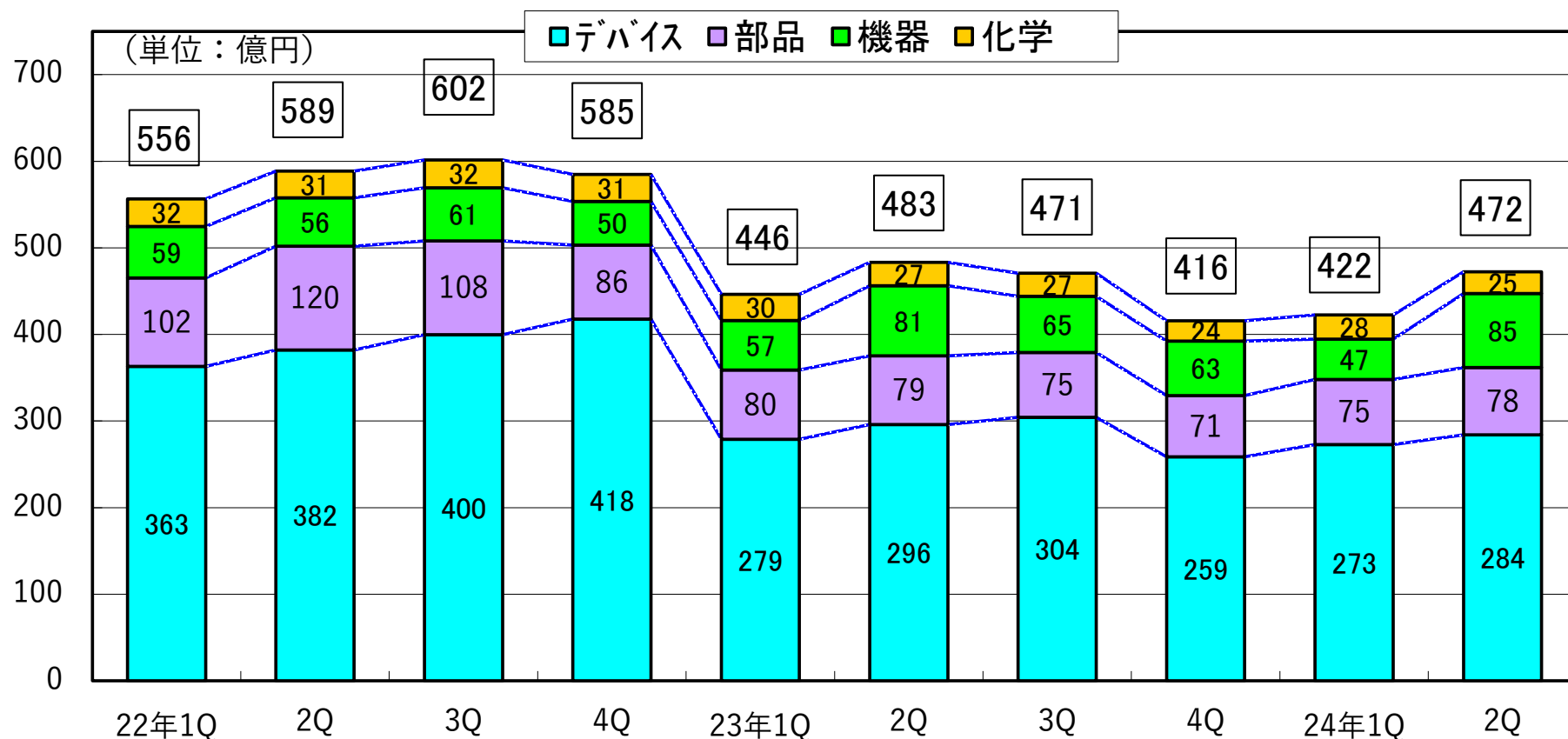
◇営業利益：売上総利益の減少と販管費の増加(子会社株式の取得関連費用の発生等)

◇経常利益：円高により為替差損が発生

◇包括利益：円高により為替換算調整勘定が減少

分野別連結売上高の四半期推移

- ◆ デバイス：産業機器向けは在庫調整継続も、国内の車載関連は堅調に推移
- ◆ 部品：国内データセンター向け及び海外モバイル向けコネクタ等が伸長
- ◆ 機器：パワーデバイス向け半導体プロセス関連機器の販売が増加
- ◆ 化学：石油・石化向け工程添加剤及び海外向け化粧品原料の販売が減少



セグメント情報の概要

顧客の在庫調整や設備投資抑制などにより、各セグメントにおいて対前年同期比で減収・減益となる

(単位：百万円)		23/9期	24/9期	増減
電子部品	売上高	73,436	70,987	△ 2,449
	セグメント利益	3,222	3,174	△ 48
電子・電気機器	売上高	13,780	13,199	△ 581
	セグメント利益	1,355	1,318	△ 37
工業薬品	売上高	5,755	5,295	△ 460
	セグメント利益	194	△ 113	△ 307
その他	売上高	590	479	△ 111
	セグメント利益	14	△ 30	△ 44
合計	売上高	93,562	89,961	△ 3,601
	セグメント利益	4,786	4,349	△ 437

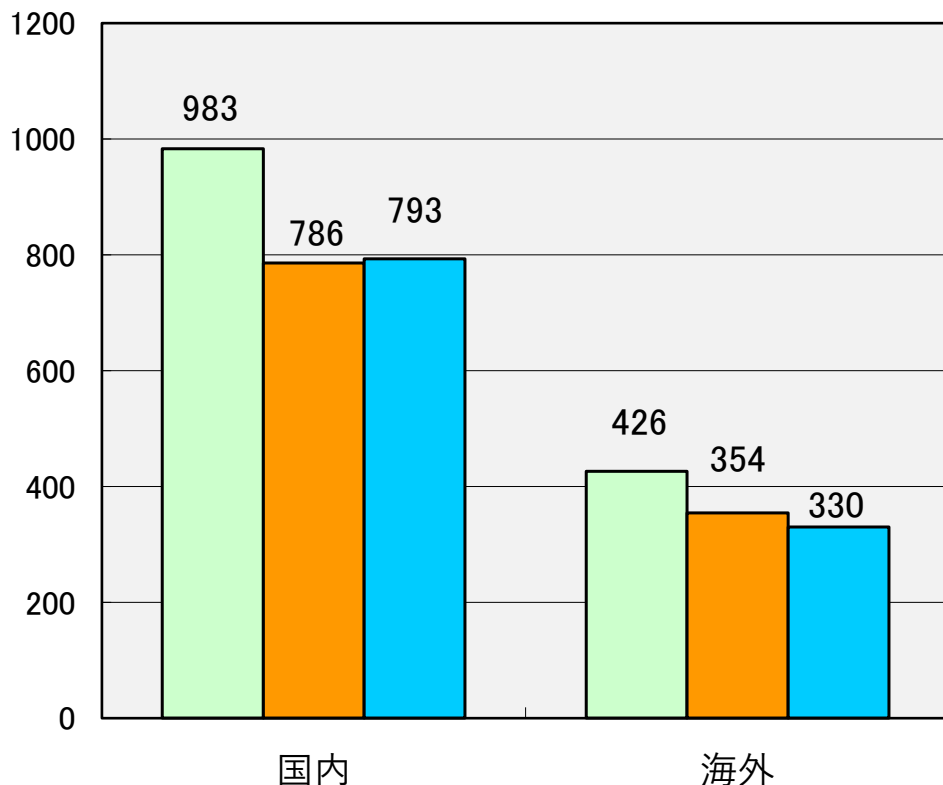
《セグメント情報の概要》

- ◆電子部品：国内車載関連は堅調も、産業機器向け在庫調整により減収・減益
- ◆電子・電気機器：半導体プロセス関連は伸長も、PCB関連機器の販売減少により減収・減益
- ◆工業薬品：工程添加剤や化粧品原料の販売減少及び製造原価の増加により減収・減益

※1. 売上高はセグメント間内部取引消去前（同一セグメント内取引は相殺済）の金額

売上高（単純合算）

（単位：億円）



国内（伯東＋連結子会社2社）

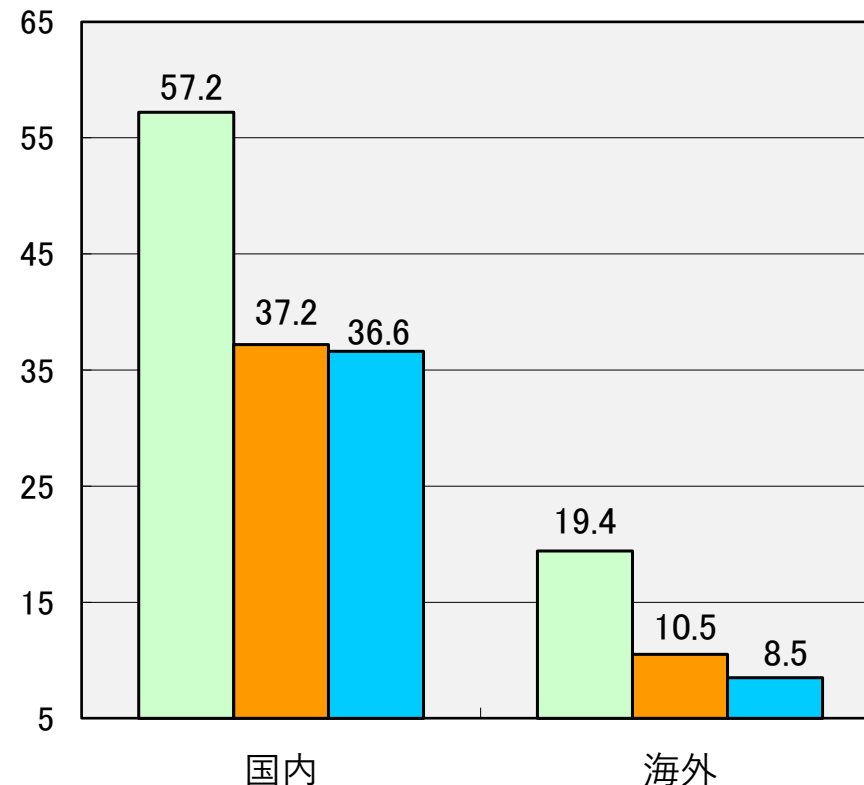
伯東、モルデック、HAL

海外（連結子会社9社）：

伯東香港、上海、台湾、シンガポール、タイランド、他4社

営業利益

（単位：億円）



■ 23/3期2Q実績

■ 24/3期2Q実績

■ 25/3期2Q実績

連結貸借対照表

子会社株式の取得に伴うのれんの発生により総資産が増加
仕入債務の支払い及び子会社株式の取得資金の借入れにより総負債が増加

(単位：百万円)	24/3期	24/9期	増減 (△印減)
総資産	137,759	139,358	1,599
内：現預金	15,568	15,559	△ 9
内：売上債権	44,378	45,796	1,418
内：棚卸資産	56,148	53,217	△ 2,931
内：投資有価証券	8,670	8,524	△ 146
総負債	71,825	74,323	2,498
内：仕入債務	24,268	19,692	△ 4,576
内：有利子負債	36,484	43,815	7,331
純資産	65,933	65,034	△ 899
自己資本比率	47.9%	46.7%	—

《主な増減理由》

- ◆現預金：連結CF参照
- ◆売上債権：前期4Q比で売上増加に伴い増加
- ◆棚卸資産：在庫の出荷と円高の進行に伴い減少
- ◆投資有価証券：保有株式の株価下落により減少
- ◆有利子負債：仕入債務の支払いや子会社株式取得の資金として借入金が増加
- ◆純資産：その他有価証券評価差額金と為替換算調整勘定が減少

子会社株式の取得に伴い投資CFの支出が増加

仕入債務の支払い及び子会社株式の取得資金の借入れに伴い財務CFの収入が増加

(単位：百万円)	23/9期	24/9期	増減 (△印減)
営業キャッシュ・フロー	8,696	211	△ 8,485
投資キャッシュ・フロー	1,208	△ 4,402	△ 5,610
財務キャッシュ・フロー	△ 11,374	4,555	15,929
換算差額	546	△ 374	△ 920
現金・現金同等物の 増減額	△ 922	△ 9	913
現金・現金同等物の 期末残高	15,829	15,559	△ 270

《今期の主な内訳》

◆営業CF：税前利益+38億円、棚卸資産の減少+25億円、仕入債務の減少△45億円

◆投資CF：子会社株式の取得△37億円、有形・無形固定資産の取得△6.1億円

◆財務CF：短期借入による収入(純額)+31億円、長期借入による収入(純額)+42億円、配当金の支払△26億円

2025年3月期 連結業績予想

2024年4月30日公表の通期業績予想からの修正：無

(単位：百万円)	24/3期 通期(実)	25/3期			増減	
		上期(実)	下期(予)	通期(予)		
売上高	182,046	89,751	100,249	190,000	7,953	4.4%
売上総利益	26,833	13,440	13,560	27,000	166	0.6%
営業利益	7,636	4,019	3,481	7,500	△136	△1.8%
経常利益	6,912	3,825	3,075	6,900	△12	△0.2%
当期純利益	5,175	2,578	2,322	4,900	△275	△5.3%
EPS	276.20			260.61	△15.59円	—
ROE	8.0%			7.4%	△0.6%	—

- ◆ 上期実績は計画を上回って推移するも、EV市場減速の車載分野への影響、及び顧客の設備投資や為替相場の動向などを見極めるため、現時点では通期業績予想を据え置き

配当の状況

2024年4月30日公表の配当予想からの修正：無

基準日	1株当たり配当金						配当金 総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間		期末		年間				
	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%	%
2023年3月期	120	00	160	00	280	00	5,292	59.5	8.5
2024年3月期	140	00	140	00	280	00	5,259	101.4	8.1
2025年3月期(予想)	130	00	130	00	260	00	—	99.8	—

- ◆ 株主還元方針：現中期経営計画期間中(2022年3月期～2025年3月期)は、配当と自己株式の取得により、総還元性向100%を目標とする株主還元を実施

本資料にて記載されているデータ及び将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により変化する可能性があります。従いまして、本資料は記載された目標・予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。

< IRに関するお問合せ先 >

経営企画部 tel.03-3225-8931